問9 県事業への関心の有無

問9 あなたは、岐阜県が行っている事業やその進め方について、関心をお持ちですか。 (1つだけ)

全体(図 9-1)でみると、「どちらかといえば関心がある」が 38.4%と最も高く、次いで「どちらかといえば関心がない」(31.7%)、「関心がある」(10.7%)の順となっている。

回答者数(n=1,644) 0% 20% 40% 60% 80% 100% 10.7 38.4 31.7 8.9 98 0.5 ■ どちらかといえば関心がある ■ どちらかといえば関心がない ■ 関心がある □ 関心がない わからない 無回答

図 9-1 県事業への関心の有無

経年変化(図 9-2)でみると、令和 7 年は、前年より「関心層」(「関心がある」+「どちらかといえば関心がある」)が 2.4 ポイント増加し、「無関心層」(「どちらかといえば関心がない」+「関心がない」)が 0.1 ポイント増加しており、引き続き「関心層」が「無関心層」を上回っている。

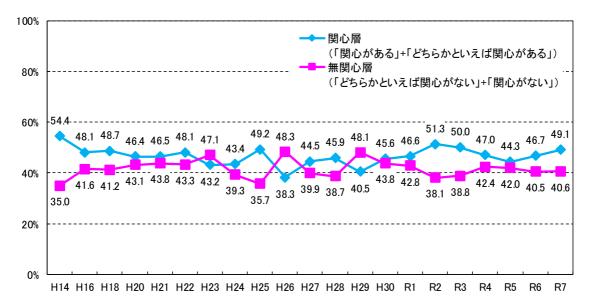
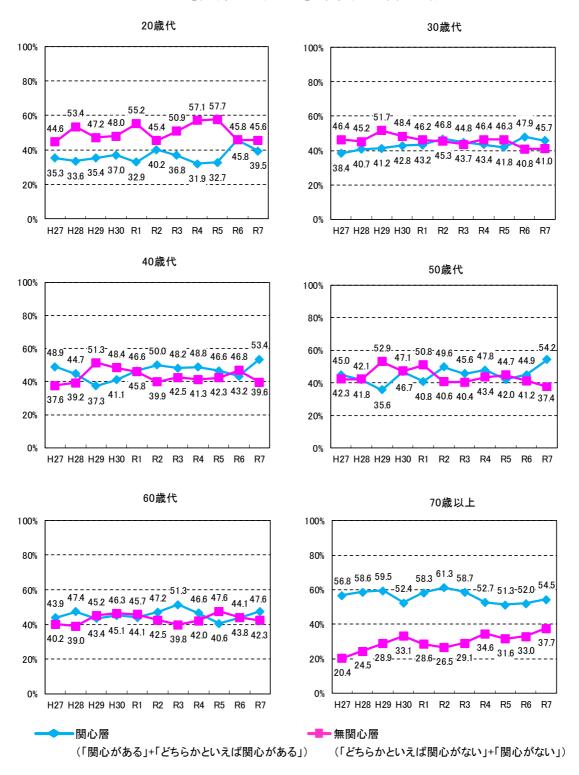


図 9-2 【経年変化】 県事業への関心の有無

年代別の経年変化(図 9-3)でみると、「関心層」において、20歳代、30歳代を除くいずれの年代においても前年に比べて「関心層」が増加しており、そのうち40歳代では10.2ポイント増加している。また、40歳代、60歳代では、前年に比べて「無関心層」と「関心層」が入れ替り、「関心層」が「無関心層」を上回った。70歳以上では一貫して「関心層」が「無関心層」より高くなっている。

図 9-3 【経年変化(年代別)】 県事業への関心の有無



性別(図 9-4)でみると、男女ともに「どちらかといえば関心がある」が最も高くなっている。

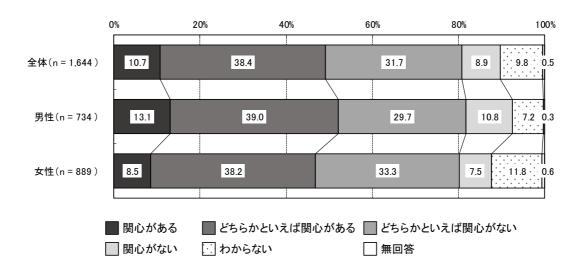


図 9-4 【性別】 県事業への関心の有無

年代別(図9-5)でみると、いずれの年代においても「どちらかといえば関心がある」が 最も高くなっている。

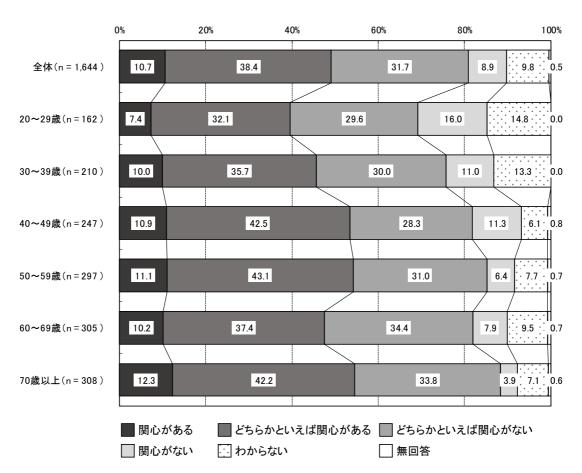


図 9-5 【年代別】 県事業への関心の有無

居住圏域別(図 9-6)でみると、飛騨圏域を除くいずれの圏域においても「どちらかといえば関心がある」が最も高く、飛騨圏域では「どちらかといえば関心がない」が最も高くなっている。

0% 80% 20% 40% 60% 100% 全体(n = 1,644) 10.7 38.4 31.7 8.9 9.8 0.5 11.3 43.6 29.2 8.5 6.9 0.5 岐阜圏域(n = 626) 西濃圏域(n = 285) 11.6 36.1 10.2 : 0.4 33.3 8.4 中濃圏域(n = 293) 8.5 35.5 34.5 9.2 12.3 : 0.0 10.1 1.1 |------| 9.3 38.4 30.2 東濃圏域(n = 268) 10.8 飛騨圏域(n = 112) 10.7 32.1 38.4 11.6 . 0.0 ■ 関心がある ■ どちらかといえば関心がある ■ どちらかといえば関心がない ■ 関心がない ∷ わからない □ 無回答

図 9-6 【居住圏域別】 県事業への関心の有無

職業別(図 9-7)でみると、家事従事を除くいずれの職業においても「どちらかといえば 関心がある」が最も高く、家事従事では「どちらかといえば関心がない」が最も高くなって いる。

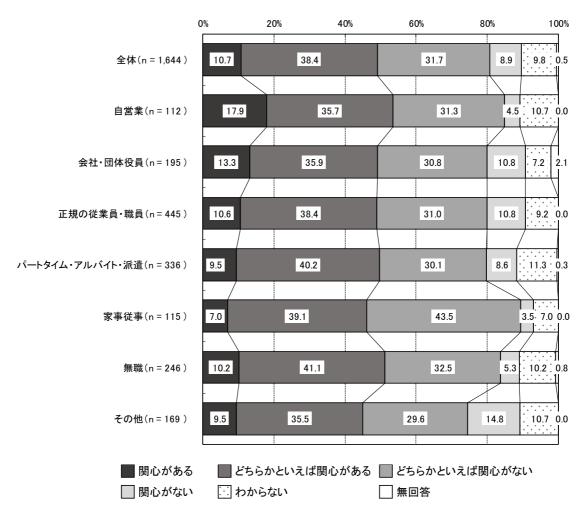


図 9-7 【職業別】 県事業への関心の有無

※ その他には、自由業、学生を含む。